

飛騨古川 散策ガイドマップ



鯉が泳ぐ「瀬戸川と白壁土蔵街」散策

戦国時代、増島城の城下町として築かれた飛騨古川のまち。白壁土蔵街に寄り添って流れる瀬戸川には鯉が泳ぎ、時折、風によって造り酒屋の麹の香りが漂ってきます。古川のまちは、奈良時代に神社仏閣の造営に尽力した飛騨の大工「飛騨の匠」の伝統技術が受け継がれ、今も寺や家屋の軒先に大工の目印であるさまざまな「雲」が見られます。

清らかな瀬戸川を泳ぐ鯉は、冬は温かな池に引越し、春にまた戻ります。
【瀬戸川と白壁土蔵街】

円光寺・真宗寺・本光寺は「三寺まいり」のお寺です。毎年1月15日、親鸞聖人を偲び、3カ所のお寺を参拝する伝統行事です。大きな音響するせきや、1,000本の和ろうそくが瀬戸川を照らします。

「雲」は、飛騨の大工のサインのようなもの。種類は約170種あると言われている。

「飛騨の匠文化館」では、「雲」の技を詳しく紹介。釘を1本も使わず建てた建物は見事。

8月上旬から10月下旬まで、おいしい鮎料理がいただけます。

古川を観光するなら絶対立ち寄るべきポイント!最新の観光情報や古川散策のコツをご案内。
案内時間=9:00~16:00 (平日は、英語・中国語対応可能)
住所=飛騨市古川町寺之町8-3

毎年4月19・20日、天下の奇祭「古川祭」が行われます。「神輿行列」「屋台行事」、そして「起し太鼓」。動と静が織りなす祭は、「国重要無形民俗文化財」「ユネスコ無形文化遺産」に登録されています。19日夕刻から行われる「起し太鼓」では、大太鼓の櫓を目掛けて、各組の標勇達が突っ込み、20日未明まで激しい攻防戦が繰り広げられます。

飛騨古川の観光案内は、私におまかせ!
●飛騨古川ふるさと案内人会
TEL 0577-74-1192 (飛騨市観光協会) (要予約)



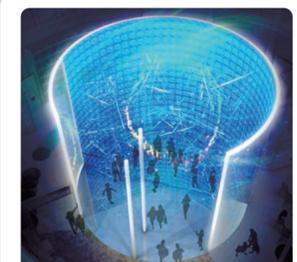
- 凡例**
- 温泉、入浴施設
 - 見どころ、観光施設
 - 公共施設、その他
 - ゴルフ場
 - キャンプ場
 - スキー場
 - 山
 - 道の駅



[池ヶ原湿原 MAP E-2]
シラカンパの林、ミズバショウとザゼンソウ、リュウキンカなどの植物と岩などが棲む低層湿原です。
アクセス
国道360号宮川町打保地区 JR高山本線打保駅から北へ500m地点を右折し、平成橋(赤い橋)を渡り、車で11km。駐車場入り口に案内標柱あり。飛騨古川から車で約1時間10分。



[天生県立自然公園 MAP B-4]
ブナの森に囲まれた高層湿原で、40種類もの鳥類が生息し、多様な生態系を観察できます。県天然記念物。
アクセス
国道41号野口を河合方面へ進む。河合町小無雁地区の河合橋を渡り、国道360号を白川郷方面へ進む。飛騨古川から車で約50分。



[カミオカラボ MAP E-3]
東大監修!宇宙物理学に特化した科学館が誕生。目玉は、中央の7mを超える円柱状シアター!ノーベル物理学賞を受賞した研究内容を詳しく説明します。



[道の駅 宙ドーム・神岡 MAP E-3]
飛騨のお土産を取り揃えた特産品コーナーも充実! レストランコーナーでは、神岡名物「天ぷらまんじゅう」や人気の「飛騨中華そば」などを是非ご賞味ください。



[レールマウンテンバイク「ガッタンゴー」 MAP E-2/E-3]
旧神岡鉄道の線路上をレールマウンテンバイクで走ります。ガッタンゴットンと鳴る線路の音が楽しめます。
アクセス
●まちなかコース…飛騨古川駅から車で約40分
●渓谷コース…飛騨古川駅から車で約60分



[稲蔵地区 MAP D-3]石積みの棚田に木造の倉庫「板倉」が点在する山間の里。昔のままに受け継がれている日本の原風景です。
アクセス
国道360号を北上。飛騨古川から車で約40分。



飛騨市の祭事・イベント情報

- 1月 上旬~中旬: 瀬戸川ライトアップ(古川町) 15日: 三寺まいり(古川町)
- 2月 第4土曜日: 飛騨神岡初盆踊り
- 3月 中旬: 飛騨かわいスキー場クローズ感謝デー
- 4月 上旬: 瀬戸川の鯉の引越し(古川町) 中旬: 真宗寺の桜ライトアップ(古川町) 中旬: 夜桜夜市(神岡町) 19日・20日: 古川祭(起し太鼓) 28日: 高田神社例祭(神楽獅子)(古川町) 29日: 野首神明神社例祭(狐釣り)(神岡町) 29日: 塩竈金清神社例祭(宮川町) 第4土曜日: 飛騨神岡祭(鶏闘楽・雅楽・浦安の舞)
- 5月 3日: 富士神社例祭(小雀獅子)(河合町) 中旬: 安望藤園「ふじまつり」(古川町) 中旬: 飛騨かわい山菜市(河合町)
- 6月 下旬: 香愛ローズガーデン オープニングイベント(河合町)
- 7月 24日: 常蓮寺太子踊り(神岡町) 中旬: ジオ・スペース・アドベンチャー(神岡町) 下旬: 飛騨みやがわ「E」ポート大会(宮川町)
- 8月 14日: ひだ神岡夏まつり納涼花火大会 15日: 灯籠流し(神岡町) 中旬: こいこい花火大会(宮川町) 中旬: 飛騨古川花火大会
- 9月 第1土曜日: 大きな輪になろう盆踊り(古川町) 5日: 数河白山神社・松尾白山神社例祭(数河獅子)(古川町) 上旬: だいこんマラソン(神岡町) 中旬: ぼんぼり夢街道(古川町) 第4土曜日: 飛騨古川きつね火まつり
- 10月 中旬: 神岡飛騨獅子まつり 下旬: 森茂白山神社例祭(森茂獅子)(神岡町) 下旬: 飛騨新そば祭り(古川町) 下旬: 福全寺跡の大イチョウと真宗寺のイチョウのライトアップ(古川町)
- 11月 3日・4日: 種蔵新そばまつり(宮川町) 上旬: 飛騨市農業まつり(古川町) 下旬: 瀬戸川の鯉の引越し(古川町)

飛騨市の味

- [河ふぐ]** 飛騨ではナマズのこを河ふぐと呼びます。雪のように白い身と、淡泊で上品な味が特徴です。
- [けいちゃん]** 鶏肉を、たっぷりの野菜と一緒に煮込み、自家製醤油で味付けした、自家製醤油だれ、味噌だれが自慢です。
- [漬物ステーキ]** 鉄板の上で赤カブや白菜の漬物を焼き、卵でとじると家庭料理、バター味などもあります。
- [飛騨牛]** ステーキや焼肉のほか、飛騨地方ならではの朴葉味噌焼きや手軽なコロッケなどで味わえます。
- [そば]** 寒暖の差が激しい飛騨市は、蕎麦の栽培に適した地域。隠れた蕎麦処として、通の間でも人気です。
- [とんちゃん]** 自家製の味噌だれや醤油だれに漬け込んだ牛ホルモンを、キャベツなどの野菜と一緒に焼く豪快な料理です。